

第5回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和2年3月3日（火）午後5時から午後5時30分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 西脇知事、山内副知事、山下副知事、舟本副知事、企画理事、企画調整理事、知事室長、職員長、会計管理者、危機管理部長、防災監、総務部長、政策企画部長、府民環境部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、商工労働観光部長、農林水産部長、建設交通部長、京都府議会事務局次長、監査委員事務局長、人事委員会事務局長、労働委員会事務局長、教育長、警察本部警備部長、山城広域振興副局長、南丹広域振興副局長、中丹広域振興副局長及び丹後広域振興副局長

4 議事概要

【危機管理部長】

- ・只今から、京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・先週末、政府の対策本部会議において、小中学校、高校の臨時休業が要請されましたので、この対応状況も含め、改めて本部会議を開催させていただきました。
- ・本会議は、市町村等、府内関係機関の皆様にもTV会議システムを通じて、情報共有させていただきます。
- ・それでは西脇知事に進行をお願いします。

【知事】

- ・世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、国内でも感染が拡大し、深刻な状況となっていると認識しております。
- ・京都府では、2月5日以降、新たな感染は確認されておりましたが、北海道、東京、大阪等では、クラスターによる感染拡大も発生しております。
- ・この間、総理大臣から、大規模な文化、スポーツイベントの自粛や学校の臨時休業について要請があり、各部局におきましては市町村や関係機関と連携して、対応いただいております。
- ・本日の会議では、こうした国の要請を踏まえた対応状況や今後の府の対応等について確認したいと思います。
- ・府内の小中学校、高校、保育所等の休業状況と今後の対応について、報告をお願いします。
まずは教育長から公立学校の休業状況と今後の対応について報告をお願いします。

※資料1及び資料2に基づき、公立学校の休業状況と今後の対応について教育長より説明

※資料1及び資料3に基づき、私立学校及び専修学校について文化スポーツ部長より説明

※資料1に基づき、保育所、放課後児童クラブ等について健康福祉部長より説明

【知事】

- ・子どもの居場所の確保については柔軟に対応すべきものであり、状況の把握はもちろん、子どもの居場所における感染拡大防止という観点も含め、フレキシブルに対応できるよう現場のニーズの把握をそれぞれの所管で行っていただきたい。

必要であれば制度の構築も含めて関係機関と必要な連携を行っていくこと。

- ・国は、学校等の臨時休業に伴い休職する従業員の給与助成制度の創設を表明したが、その概要について商工労働観光部長から報告をお願いします。

※資料4に基づいて商工労働観光部長より説明

【知事】

- ・本制度については小学校の臨時休業と連動する制度ですので、商工労働観光部においては早急な対応をよろしくお願いします。
- ・国家公務員について、学校の臨時休業に伴い出勤することが困難な職員の特別休暇制度が始まったが、本府の対応について職員長から報告をお願いします。

※資料1に基づいて職員長より説明

【知事】

- ・特別休暇制度および時差出勤制度について、現在は原則公共交通機関を使用し出勤する職員のみ対象としているが、全ての職員について適用できないか検討いただきたいと思います。
- ・学校等の臨時休業等に関する府の対応については、後ほど指示したいと思います。次に、府が主催するイベントの状況について、危機管理部長から報告をお願いします。

※資料1及び資料5に基づいて危機管理部長より説明

【知事】

- ・イベントの中止に伴う各所への影響についても、把握に努めるようよろしくお願いします。
- ・現時点の府内の感染症の状況等について、健康福祉部長から報告をお願いします。

※資料1及び資料6に基づいて健康福祉部長より説明

【知事】

- ・中小企業等への金融支援等について、商工労働観光部長から報告をお願いします。

※資料7に基づいて商工労働観光部長より説明

【知事】

- ・臨時休校やイベントの中止も含め、多方面への経済的影響について注視していただきますようよろしくお願いします。
- ・その他各部局から報告があればお願いします。

【総務部長】

- ・イベントの中止に関連して、府民利用施設の使用料の全額還元について報告

【知事】

- ・副知事から今後の留意事項等があればお願いします。

【山内副知事】

- ・さまざまな補助金・融資制度の運用や、検査態勢の拡充を確実に実行していくためには財源の確保が不可欠。適切に国に申し入れを行うためにも、アンテナを高くして情報収集に取り組んでもらいたい。

【山下副知事】

- ・例えば非正規雇用の方や飛沫感染の影響を強く受ける飲食業、インバウンド減少の影響下のホテル業など、苦しい状況にある府民の現状を漏れの無いよう把握すること。

【舟本副知事】

- ・現状の把握と分析を行ったうえで、想像力を働かせて今後何をすべきか、国に何を提案していくべきかしっかりと考えていくこと。

【知事】

- ・それでは、国の要請も踏まえ、本日の会議の総括と今後の対応について指示事項を申し上げます。
- ・京都府では、京都市や医師会等とも連携し、感染予防対策に取り組んで参りましたが、国もこの1～2週間が感染拡大防止に重要な時期とされており、引き続き、危機感を持って全力で感染の拡大防止に取り組む必要があります。
- ・各部局には、5点指示しますので、対応をお願いします。
- ・1点目は、臨時休業する学校においては、休業中の児童生徒の健康・安全に最大限配慮するとともに、今後の状況の変化にも柔軟に対応すること。
- ・2点目は、今後のイベント等については、開催の必要性を改めて検討し、今後の動向を注視しながら、感染拡大防止に万全の対応を講じること。
- ・3点目は、学校の臨時休業やイベントの中止等に伴う影響等について現状を把握するとともに、新たな助成金など関係省庁の動向に十分留意し、必要に応じて国に支援等を要請すること。3月10日の国の方針決定に備え、現状とニーズを整理しておくこと。
- ・4点目は、帰国者・接触者外来の拡充やリアルタイムPCR検査機器の追加配備等、検査体制を強化するとともに、今後の感染者の急増に備え、一般医療機関での外来、入院等が可能となるよう早急に調整すること。
- ・5点目は、観光客の減少やサプライチェーンの影響等を把握し、京都市とともに実施している緊急資金融資制度やセーフティネット保証金融支援制度を広く周知し、売上げが減少している中小企業等に対するきめ細かな支援を実施すること。
- ・指示事項は以上です。今後府内でも感染の拡大が懸念されます。各部局においては、国や市町村、関係機関と一層連携し、感染の拡大防止等に全力を挙げるとともに、今後の事態の進展に応じて柔軟に対応いただくようお願いいたします。
- ・府民の皆さまに対しましては、特に小さなお子さんをお持ちの御家庭の皆さまには、今回の学校等の休業で、大きな御負担をおかけすることとなりますが、何よりも子供たちの健康を第一に、多くの子供たちや教職員が長時間集まり、空間を共にすることによる感染リスクを避ける必要があるとの思いから、京都府におきましても臨時休業を実施させていただくことといたしました。何卒、御理解をいただきますようお願いいたします。
- ・企業等の皆様には、京都府では、職員の時差出勤を奨励するとともに、学校の臨時休業に伴い出勤することが困難な職員の特別休暇制度を創設したところであり、従業員が休みやすい環境整備や時差通勤等の配慮をお願いいたします。
- ・また、府民の皆さまには引き続き、冷静に行動していただくとともに、手洗いや咳

エチケットの徹底など、予防策をしっかりと講じていただきたいと思います。風邪のような症状がある場合は、外出を控え、自宅での安静・療養していただき、状態が悪化した場合には、府や国の専用相談窓口にお問い合わせをお願いします。特に、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、人込みの多いところを避けるなど、感染予防に万全の注意をお願いします。

- ・この1～2週間は非常に重要な時期ですので、多くの皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。
- ・私からは以上です。

【危機管理部長】

- ・ありがとうございました。関係の各部局長様におかれましては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いします。以上をもちまして、対策本部会議を終了します。